

# 《平成28年度》 とちぎ行革プラン2016推進状況 概要版

平成28年度の推進状況について、数値目標や実施時期を設定した取組を中心にとりまとめ、評価を行いました。

【数値目標・実施時期設定取組の推進状況】 ・順調 😊 ・概ね順調 😊 ・やや不十分 😞

目 標	主な実績	評 価
I 協働・共創	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木県権限移譲基本方針の改定</li> <li>・企業との包括連携協定の締結 ▷ 6協定</li> <li>・とちぎ元気フォーラムの参加者数 ▷ 441人</li> <li>・県ホームページアクセス件数 ▷ 995万件</li> <li>・「オープンデータ・ベリーとちぎ」本格版への移行</li> <li>・独自規制の見直し ▷ 15項目 など</li> </ul>	<p>多様な主体との協働や行政の透明性の確保など、「概ね順調」に推進することができました。</p> <p>引き続き、市町への権限移譲について、移譲後の事務の定着化や移譲事務の地域差の解消、独自規制の見直しに係る未実施項目の着実な推進、民間活力の効果的な活用に向けたガイドラインの整備などに取り組む必要があります。</p>
II 自 律	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県債残高(臨時財政対策債除く) ▷ 5,737億円(見込)</li> <li>・自動車税納期内納付率 ▷ 77.1%</li> <li>・とちぎの元気な森づくり県民税の30年度以降のあり方の決定、公表</li> <li>・栃木県公共施設等総合管理基本方針の策定</li> <li>・がんセンターの一般地方独立行政法人への移行 など</li> </ul>	<p>持続可能な財政運営や公営企業等の自立的な経営など、「概ね順調」に推進することができました。</p> <p>引き続き、行政コストの削減や県税収入等の歳入の確保をより一層進めるとともに、多くの公共施設等が更新時期を迎える中、財政負担の軽減・平準化を踏まえ、個別施設計画に基づき長寿命化の推進などに取り組む必要があります。</p>
III 原 動 力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PDCAサイクルを活用した施策のマネジメントの実施</li> <li>・仮想化技術を用いた共同利用型基盤の構築及び運用開始</li> <li>・インターンシップの実施</li> <li>・女性職員の積極的な登用 管理的地位(課長級以上) ▷女性職員の割合 7.2% 課長補佐級職員 ▷女性職員の割合 23.0% など</li> </ul>	<p>施策の実効性・透明性の確保や組織力の強化等、「概ね順調」に推進することができました。</p> <p>引き続き、業務改善による生産性の向上や働き方改革によるワーク・ライフ・バランスの推進とともに、人口減少が進む中、地方創生を支える人材の育成・確保に向けた取組を強化する必要があります。</p>

## 【数値目標及び実施時期を設定した取組の推進状況】

目標	計	順 調 😊	概ね順調 😊	やや不十分 😞
I 協働・共創	11	4	6	1
II 自 律	8	1	7	0
III 原動力	8	1	7	0
計	27	6	20	1

## ◆プラン全体の評価◆

- ・協働・共創、自律、原動力の3つの目標の達成に向けて、プラン全体として、「概ね順調」に取組を推進することができました。

VERY  
GOOD  
LOCAL  
とちぎ

目標	実施目標・数値目標	H28年度		H29年度		H30年度		H31年度		H32年度	
		実績	評価	実績	評価	実績	評価	実績	評価	実績	評価
I 協働・共創	・28年度中：栃木県権限移譲基本方針の改定、栃木県権限移譲推進計画の策定	▶栃木県権限移譲基本方針の改定(28年9月)	☺								
	・とちぎ元気フォーラム参加者累計 28～32年度:4,600人	▶参加者数:441名	😊								
	・県の審議会等の公募委員の選任数累計 28～32年度:110人	▶選任数:21名	😊								
	・県の審議会等委員に占める女性の割合 33年4月1日:40%	▶割合:35.3%(29年4月1日現在)	😊								
	・県ホームページアクセス件数累計 28～32年度:4,000万件	▶アクセス件数:995万件	😊								
	・28年度中:「オープンデータ・ベリ－とちぎ」本格版への移行	▶本格版への移行(28年8月～)	😊								
	・28年4月～:随意契約における公募型見積合わせ(オープンカウンター)の本格実施	▶本格実施(28年4月～)	😊								
	・28～29年度:指定管理者制度の運用の見直し検討 ・30年度～:見直し結果に基づく運用開始	▶運用の見直し検討	😊								
	・28年度中:PFI事業実施プロセスガイドラインの策定	▶ガイドライン策定に向けた検討	☹								
	・28年4月～:ペイジー収納サービス等の電子収納の導入	▶電子収納の導入(28年4月～)	😊								
・29年度中:自動車保有関係手続のワンストップサービス(OSS)に伴う電子納税開始	▶OSSに伴う電子納税開始に向けた検討	😊									
I 協働・共創の評価		☺	4	😊		😊		😊		😊	
		😊	6	😊		😊		😊		😊	
		☹	1	☹		☹		☹		☹	
II 自律	・32年度末の県債残高(臨時財政対策債を除く)を26年度末の水準(5,947億円)以下に抑制	▶県債残高:5,737億円(見込)	😊								
	・28年度中:統一的な基準による財務書類の作成準備 ・29年度～:統一的な基準による財務書類の公表	▶固定資産台帳の整備等	😊								
	・各年度末における県税の収入未済額を前年度(53.9億円)よりも減少	▶収入未済額:44.7億円	😊								
	・各年度における自動車税の納期内納付率を前年度(76.4%)よりも上昇	▶納期内納付率:77.1%	😊								
	・各年度末における県全体の未収債権額を前年度(22.9億円)よりも減少	▶未収債権額:22.7億円(27年度)	😊								
	・28年度中:公共施設等総合管理計画の策定	▶栃木県公共施設等総合管理基本方針の策定(28年12月)	😊								
	・28年度中:病院経営改革に係る現プランの改定又は新プランの策定	▶栃木県立病院経営改革プラン(第3次)の策定(29年3月)	😊								
	・28～31年度:流域下水道事業における地方公営企業法適用のための準備 ・32年度～:公営企業会計の適用	▶新たな財務会計システム構築の検討等	😊								
II 自律の評価		☺	1	😊		😊		😊		😊	
		😊	7	😊		😊		😊		😊	
		☹	0	☹		☹		☹		☹	
III 原動力	・28年度～:「とちぎ元気発信プラン」及び「とちぎ創生15戦略」の政策評価の運用開始	▶PDCAサイクルを活用したマネジメントの運用開始	😊								
	・28年度中:業務改善運動の見直し検討 ・29年度～:見直し後の運動の展開	▶県庁ベリ－グッドジョブ運動ガイドラインの策定(29年3月)	😊								
	・28年度中:庁内の情報システムを集約する「共同利用型基盤」の構築 ・29年度4月～:共同利用型基盤の運用開始・システム移行 ・共同利用型基盤構築によるサーバ集約 対象サーバ見込数200台(26年度)を32年度末までに7台に集約	▶共同利用型他基盤の構築及び運用開始(29年3月)	😊								
	・28年度中:情報提供ネットワークシステムによる情報連携開始に向けた準備 ・29年7月～:情報連携開始	▶情報連携に向けたテストの実施	😊								
	・32年度の県庁の温室効果ガス総排出量を基準年(26年度)比▲5%(94,722t-CO <sub>2</sub> )に抑制	▶排出量:95,139t-CO <sub>2</sub> (27年度)	😊								
	・一般行政部門職員数:4,300人程度(33年4月1日)	▶職員数:4,311人(29年4月1日現在)	😊								
	・男性職員育児等取得率(32年度) 育児休業13%、妻の出産時休暇100%、妻の出産時の子の養育休暇50%	▶育児休業:8.6% ▶妻の出産時休暇:89.2% ▶妻の出産時の子の養育休暇:39.8%	😊								
	・女性職員の割合(32年度) 管理的地位(課長級)割合15%、課長補佐級割合25%	▶管理的地位に占める女性の割合:7.2% ▶課長補佐級に占める女性の割合:23.0%(29年4月1日現在)	😊								
III 原動力の評価		☺	1	😊		😊		😊		😊	
		😊	7	😊		😊		😊		😊	
		☹	0	☹		☹		☹		☹	
合計		☺	6	😊		😊		😊		😊	
		😊	20	😊		😊		😊		😊	
		☹	1	☹		☹		☹		☹	